



特産品セットを受け取った子どもたち
＝揖斐川町春日川合、春日小学校

森見廣代表取締役(左)から目録を受け取る川出尚文校長(中央)＝池田町田中、養基小学校



ハードル、特産品2小学校に贈る
加藤建設と大垣西濃信金
建設業の加藤建設(揖斐川町春日小宮神)と大垣西濃信用金庫は、養基小学校

(池田町田中)にハードル9台、春日小(揖斐川町春日川合)には全校児童数に合わせて地域の特産品セット11個を寄贈した。
発行手数料の一部を寄付に充てる同金庫のSDGs型地域貢献私募債「あしたへ」を活用した。
本社の所在地や同社の従業員の家族らが学校に通っている縁から寄贈を決めた。同社の森見廣代表取締役が同金庫揖斐川支店の田中祐示支店長とともに両校を訪問し、校長らに目録を手渡した。森代表取締役は「子どもたちの成長に役立っていただければ」と話した。
(湯浅裕作)